

# ヘブル人への手紙の学びのための質問

## 目次

ヘブル人への手紙 1章.....	1
ヘブル人への手紙 2章.....	2
ヘブル人への手紙 3章.....	3
ヘブル人への手紙 4章.....	4
ヘブル人への手紙 5章.....	5
ヘブル人への手紙 6章.....	5
ヘブル人への手紙 7章.....	6
ヘブル人への手紙 8章.....	7
ヘブル人への手紙 9章.....	8
ヘブル人への手紙 10章.....	9
ヘブル人への手紙 11章.....	10
ヘブル人への手紙 12章.....	11
ヘブル人への手紙 13章.....	12

## ヘブル人への手紙 1章

### 神様はみ子において語られます 1:1-14 (誰が語られますか)

1. 神様は以前人々にどの様に語られましたか。(1)
2. 神様は今日私たちにどの様に語られますか。(2) 主はあなたにどう語られたかを例を挙げて下さい。
3. 神様が語っておられるのはあなたにとってどの様な意味がありますか。(1, 2)
4. 神様の御子イエス・キリスト様はどの様なお方ですか。(2-3, 8-13)
5. 神様の御子知らない方にどの様にイエス・キリスト様を描写したらよいのですか。(2, 3)
6. イエス・キリスト様が万物の相続者であるとはどんな意味でしょうか。(2, 6; コロサイ1:13-19を参照に)
7. 世界の創造はどの様に行われましたか。(2; 創世記1:1-3; 箴言8:22-31, ヨハネ1:1-4, コロサイ1:16-17を参照に)
8. 世界は誰のために創造されましたか。(2, 3)
9. イエス・キリスト様が「神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われ」であるとはどういう意味でしょうか。(3; ヨハネ1:14を参照に)
10. 万物がどの様に成り立っていますか。(3, コロサイ1:17を参照に)あなたの人生にそれは何を意味しますか。
11. イエス・キリスト様は罪のきよめをどの様にされましたか。(3, 10:12; コロサイ1:13-14を参照に)だれの罪のためですか。あなたの罪はどうか。

12. 3節の中に「救い主」と「主」と言うイエス・キリスト様の役目がどの様に描写されていますか。罪を清める事と父なる神様の右の座に座る事とはどの様な関係にありますか。(3, 6:20)
13. 「大能者の右の座に座れる」と言う表現は何を意味していますか。(3 ; マタイ26:64を参照に)
14. イエス様は父なる神様の右で何をされておられますか。(8, 13, 2:17, 7:25)
15. イエス様は1章の中で何という名前で呼ばれていますか。(2, 5, 8, 10 ; ヨハネ1:1-2を参照に)それらはイエス様の本質について何を語っていますか。
16. イエス・キリスト様の支配はどの様な性質のものですか。(6, 8, 9, 10, 12, 13)
17. み使いたちはどの様な存在ですか。(6, 7, 14) 旧約聖書の中でみ使いたちはどの様に仕えていましたか。(2:2) 新約聖書の中ではどうですか。黙示録ではみ使いたちについて何を語っていますか。

## ヘブル人への手紙 2章

### 御子の語られる事を心に留めなければなりません。2:1-4 (何を語られますか)

1. イエス・キリスト様の語られる事を心に留めるとは具体的には何を意味しますか。(1)
2. キリスト者には何をないがしろにする危険性がありますか。(1, 3)
3. み使いを通して頂いた旧約聖書の啓示にどの様に対応すべきですか。(2)
4. イエス様が備え下さった大いなる救いを拒むとどの様な結果になりますか。(3 ; 10:26-31, 12:25)
5. み言葉の警告はなぜキリスト者にとって必要ですか。
6. 救いのメッセージはどの様に私たちにまで伝えられましたか。(3, 4)
7. 使徒たちの証には誰が働かれましたか。その方はそのためにどの様に働かれましたか。(3, 4)
8. 神様は御心に従って聖霊を分け与えるとはどういう意味でしょうか。(4)

### 救いの創始者 2:5-18 (誰が語られますか)

9. イエス・キリスト様が支配する「後の世」は何ですか。(5, 8)
10. 旧約聖書をどう理解すべきかにおいて、6節から8節では何を語っていますか。
11. 今日はまだ見えなもので、それでも今もうすでに見えるものは何ですか。(8, 9)
12. イエス様の光と誉れの理由は何ですか。(9, ; イザヤ書53:10-12を参照に)
13. 神様の恵みはどこに現れましたか。(9)
14. イエス様の死はあなたにとって何を意味しますか。(9, 10)
15. 救いの創始者であるイエス様はその受難によって何を全うしてくださいましたか。(10, 11, 14, 17)
16. 清めは何ですか。誰がキリスト者を清めて下さいますか。(11)
17. キリスト者は神様の子供でありながらイエス・キリスト様の兄弟である事は何を意味しますか。(11-13)

18. 主が私たちが兄弟と呼ぶことを恥とされないのは何故ですか。(11, 13)
19. イエス様は父なる神様を宣べ伝えたり、父なる神様に信頼したり、父なる神様を賛美したりしましたがそれは何処で起こりましたか。(12, 13) そうであるなら、私たちの信仰と伝道と賛美との性質は何でしょうか。
20. なぜ悪魔は死を支配していますか。その悪魔の支配はどの様に打ち破られましたか。(14)
21. 死に対する恐怖はどの様な影響を私たちの人生に及ぼしますか。その恐怖からどの様に開放されますか。(15)
22. み使いたちは神様によって創造され、責任のある存在です。イエス様の救いは墮落したみ使いたちまでに及びますか。なぜでしょうか。(16)
23. 神様はどうして人間にならなければならなかったのですか。(17)
24. イエス様は私たちが理解して、人生のすべての場面で助けて下さると分かるのは何に基ずいていますか。(18)

## ヘブル人への手紙 3章

### モーセより偉大なイエス・キリスト様 3:1-6 (誰が語られますか)

1. キリスト者は誰であり、またどの様な人でしょうか。(1)
2. イエス様は誰であり、またどの様なお方でしょうか。(1)
3. イエス様を考えるとはどういうことですか。(1; コロサイ3:1-5を参照に)
4. イエス様が自分を立てた方に忠実であるとは何を意味するものですか。(2; ルカ16:10とヨハネ5:19; 6:38-40を参照に)
5. モーセとイエス様の互いの関係はどんなものでしたか。(2, 3)
6. 2節から4節と6節の中で家と言う言葉は何を指しますか。(1テモテ3:15を参照に)
7. モーセの最も大切な使命は何でしたか。(5; 1:1-2を参照に)
8. 天国の目的地に達するために何が必要ですか。(6)

### 途中で救いの道から離れる危険 3:7-4:13 (何を語られますか)

9. 7節の表現「聖霊が言われる」は旧約聖書の性質と役割について何を語っていますか。(7, 15; 詩篇95:7-11と1コリント10:1-13を参照に)
10. 神様の語りかけを聞くキリスト者でさえもどの様な危険がありますか。(7, 8, 10; 4:7を参照に)
11. 神様から沢山の恵みを頂いたにも関わらず、何が起こり得るのでしょうか。(9, 11; 4:5を参照に)
12. 神様のみ怒りはどんな性質をもっていますか、またその結果どうなりましたか。(10, 11)
13. 最も恐ろしい罪は何ですか。それはどの様な影響を及ぼしますか。(12)
14. 誘惑に陥ったり、心が頑なにならないように何が必要ですか。それはどれだけ頻繁に必要ですか。(13, 15)

15. 「最後まで、終わりまで」という表現は新約聖書の中に十一回出できます、またヘブル人への手紙の中には三回繰り返し出てきます。それは何を意味しますか。(6, 14; 6:11)
16. 救いとはどういう意味を持っていますか。(14)
17. 私たちは初めに授けられた信仰をどの様に保つことができますか。(14; ヨハネ 15:3-7を参照に)
18. 聖書は同じ事を繰り返し語っているのはなぜでしょうか。(7, 15)
19. 聖書は「今日」と言う日をなぜ強調していますか。(7, 15; 4:7と2コリント6:1-2を参照に)
20. 16節から18節で何を警告していますか。
21. 神様の安息に入れれないのは何によってでしょうか。(18, 19)
22. 神様の安息はどういう状態でしょうか。(18; 4:1, 4, 9, 10を参照に)

## ヘブル人への手紙 4章

1. 何を根拠として神様の安息に入れますか。(1, 3, 9)
2. 神様の約束が私たちの人生の中で成就するには何が必要ですか。(1, 2)
3. 「信仰によって結び付く」という言葉の中には何が含まれていますか。(2)
4. 信仰の本質は何ですか。(3) 不信仰の本質は何ですか。(3:19)
5. 3節から4節は神様が用意された安息について何を語っていますか。(マタイ15:34を参照に)
6. ある人々が神様のみ言葉を見捨てると、神様は何をなさいますか。(6, 7)
7. キリスト者の人生には、神様のみ言葉に従うための努力、戦い、探求心が求められます。それは律法に従おうとする努力とどう違いますか。(11; フィリピ1:5-6; 2:12-13を参照に)
8. 神様のみ言葉は信じる人の人生にどの様な影響を及ぼしますか。(12)
9. 私たちの歩みは何処で行われますか。(13) あなたの人生で神様に隠したい分野がありますか。

### 大祭司イエス様 4:14-5:10 (誰が語られますか)

10. イエス様がもろもろの天を通過された事は何を意味しますか。それはイエス様の大祭司としての務めとどの様に関係していますか。(14; 使徒の働き2:32, 33を参照に)
11. ヘブル人への手紙は信仰告白(3:1; 4:14; 10:23)を強調しますし、それをキリスト者の揺るがない希望にも結び付きます。信仰告白と信仰を告白する事の意味は何ですか。(14)
12. イエス様はどの様な大祭司ですか。(15)
13. 弱さと罪は互いにどう違いますか。(15) あなたの弱さは何ですか。あなたが抱えている罪は何でしょうか。
14. 3章と4章の厳粛な警告の背後には何がありますか。(16) 社会的な圧力や流れに押し流されやすい時に、どの様にすれば信仰の道を歩み続けることができますか。(16)

15. 誘惑に負けた罪人がどうして大胆にイエス様のところに行けますか。(16)
16. 16節の「おりにかなった」と言う表現は何を指すでしょうか。

## ヘブル人への手紙 5章

1. 大祭司の使命は何ですか。(1, 3)
2. 新約時代の祭司、言い換えればキリスト者が間違っていたり、無知な人々に対してどのような態度をとるべきですか。(2; 1ペテロ2:9を参照に)
3. イエス様が大祭司でおられる事は何に基づきますか。(4, 5, 6)
4. イエス様が「メルキゼデクの位に等しい祭司である」とは何を意味しますか。(6, 10; 6:20と7:1-17を参照に)
5. イエス様は永遠の昔から大祭司として生まれました。イエス様は捧げ物をしたり、執り成しの祈りをするためにこの世でどのような献身式を受けられましたか。(7, 8; マタイ26:36-42を参照に)
6. キリスト者の人生に苦しみはどんな意味を持っていますか。(8)
7. イエス様は苦難の真ただ中においてどのような意味で完全な者になられましたか。(9)
8. イエス様はどのような救いを与えて下さいますか。(9)
9. どのような人々がイエス様から救いを受けられますか。(9)

## 霊的な糧 5:11-6:12 (何を語られますか)

10. 主のみ声を聞く妨げはどこから来ますか。(11)
11. 霊的な成長が止まってしまう理由は何ですか。(12)
12. 霊的な幼子と霊的な大人の特徴は何ですか。(13-14)
13. 何によって善と悪を区別することが出来ますか。(14)

## ヘブル人への手紙 6章

1. キリストについての初歩の教えとは何ですか。(1-2)
2. 死んだ行いは何ですか。(1)
3. 悔い改めは何ですか。(1)
4. 信仰は何ですか。(1)
5. どのような洗礼(複数形です)がありますかまたそれぞれの意味は何ですか。(2)
6. 将来における私たちの体の復活と最後の裁きはどのような内容ですか。裁きはなぜ必要ですか。(2)
7. 霊的な成長の条件は何ですか。(3)
8. 救い(信仰が授けられる事)と霊的に生まれ変わる事はどのような内容ですか。(4-5)

9. 信仰を見捨てた人々の中で悔い改めに引き戻すことの出来ない人々はどのような人でしょうか。(6 ; 10:26-31を参照に)
10. 聖霊を汚す罪とは何でしょうか。(6 ; マタイ12:31-33とマルコ3:28-30を参照に)
11. あなたの心の土壌はどのようなものでしょうか。(7-8 ; マタイ12:33-36と13:1-23を参照に)
12. ヘブル人への手紙を受け取ったキリスト者は聖霊を汚す罪を犯していなかった事が何によって分かりますか。(9)
13. 警告はどうしてキリスト者の生活に必要ですか。(9, 11, 12 ; 5:11を参照に)
14. 誰かの信仰が本物である事が何によって分かりますか。(10)
15. 神様は私たちの生き方をどう見られているのでしょうか。(10)
16. 希望についての確信は何ですか。それは私たちに何を意味しますか。(11)
17. なぜ信仰も忍耐も必要でしょうか。(12, 15)

## 偉大な大祭司 6:13-10:19 (誰が語られますか)

### 信頼できる神様 6:13-20

18. アブラハムに約束された祝福は何ですか、私たちにそれはどんな意味を持っていますか。(13-15 ; エペソ2:11-14を参照に)
19. 誓いの役割は何ですか。(16) なぜイエス様は誓いを禁じましたか。(マタイ5:34-37とマタイ26:63-64を参照に)
20. 聖書はどうして信頼できますか。(17)
21. 神様にとって何が不可能ですか。(17-18)
22. 私たちの人生にどこから励ましを受けられますか。(18)
23. キリスト者の希望はどのようなものですか。(19)
24. 希望の根拠は何ですか。(19-20)

## ヘブル人への手紙 7章

### メルキゼデクの制度による大祭司 7:1-28

1. メルキゼデクは誰でどのようなお方でしたか。(1 ; 創世記14:18-19、詩篇110:4を参照に)
2. メルキゼデクの祭司職と同じような性質のものであるキリストの祭司職の特徴を挙げて下さい。(2, 3, 4, 6, 8, 16, 17, 24)
3. イエス様は大祭司でありながら王様である事は私たちにとって何を意味しますか。(1, 2)
4. イエス様が義と平和の王であられる事は私たちにはどんな意味を持っていますか。(2)
5. イエス様とメルキゼデクの間と比較は3節ではどちらの方に傾くのでしょうか。言い換えればメルキゼデクがイエス様のようにされたか、それともイエス様がメルキゼデクのようにされたのでしょうか。

6. なぜ十分の一献金を奉げられたのでしょうか。(2, 4, 5, 6, 8, 9; マラカイ3:10を参照に) 新約聖書の献金と旧約聖書の十分の一献金はどんな関係にあるのでしょうか。(2コリント9:1-15を参照に)
7. 祝福の意味は何ですか。祝福をする人はどんな立場にありますか。(6, 7) 神様の約束と祝福はどの様に繋がっていますか。
8. なぜアロンから始まった祭司職が廃止されましたかまたそれはどの様に起こりましたか。(11, 12)
9. 新約聖書の牧会者の務めは何に基づいていますか。すべてのキリスト者の祭司職は何を根拠にしていますか。(11, 12, 14; 1テモテ3:1-7と1ペテロ2:4, 9を参照に)
10. イエス様の大祭司としての務めは何に基づいていますか。(16, 17, 21)
11. なぜ前の律法が廃止されましたか。(12, 18, 19)
12. 律法とは反対の神様への道は何ですか。(19) なぜ旧約聖書では律法が与えられたのでしょうか。(ローマ7:7を参照に)
13. イエス様が新しい契約の保証者である事は私たちにどんな意味を持っていますか。(22)
14. 契約という言葉はどんな意味でしょうか。(22; 8:6-13; 9:1-4, 15-20; 10:16, 29; 12:24; 13:20を参照に)
15. イエス様は大祭司としてどの様なお方ですか。(24, 26, 28)
16. 大祭司としてイエス様は何をされましたか、また何をされていますか。(25, 27)

## ヘブル人への手紙 8章

### 新しい契約の仲介者 8:1-13

1. ヘブル人への手紙の主なテーマは何ですか。(1)
2. イエス様は今何処におられて、何をされておられますか。(1, 2, 3; 1:3; 13:12と1ヨハネ2:1を参照に)
3. イエス様が父なる神様に捧げられた供え物は何ですか。(3)
4. 旧約聖書の供え物を献げる礼拝の役割は何でしたか。(5; 9:9)
5. 新しい契約は何に基づいていますか。(6; ローマ4:13-25を参照に)
6. 新しい契約の大いなる約束は何でしょうか。(6, 10-12)
7. 新しい契約の救いの道はどの様なものですか。(12, 11, 10)
8. 古い契約にはどの様な欠陥がありましたか。(7, 8, 9, 13)
9. 神様の律法をどの様に人間の心の中に書きつけられますか。(10)
10. 主をどの様に知ることが出来ますか。(11)
11. 神様が与えて下さる赦しはどの様な性質のものですか。(12)

## ヘブル人への手紙 9章

### 旧約聖書の供え物による礼拝 9:1-10

1. 旧約聖書の供え物による礼拝はなぜ行われましたか。(1, 4, 5, 7 ; ロ-マ3:23-26を参照に)
2. 至聖所には何がありましたか、又その中の詳しい記述は何を語っていますか。(3, 4, 5)
3. 出エジプトによると香壇は聖所にあります、4節ではそれが至聖所にある事はどうしてでしょうか。(4 ; 出エジプト26:1-; 25:31を参照に)
4. 大贖祭と天幕の構造はどのような神様の啓示が含まれていますか。(7, 8)
5. 天幕の礼拝は私たちに何を語っていますか。(9)
6. 旧約聖書で私たちが守らなければならないものと、又守らなくてもよいものは何ですか。(10)

### 新しい契約の供え物 9:11-10:18

7. 新しい契約の神殿、幕屋は何ですか。(11 ; ヨハネ2:19-21と1コリント3:9, 16を参照に)
8. 教会の建物はどんな役割を果たしますか。
9. 「既に成就した恵みの大祭司」と翻訳されたものの直訳は「将来に現れるよいものの大祭司」ですが、それは何を語っていますか。(11)
10. 「幕屋を通る」事で12節では新しい契約の至聖所に行けますが、新約の至聖所は何ですか。(11, 12, 24)
11. イエス様は何を捧げられましたか。(14) イエス様のご自身を捧げられた時はどのような状態でしたか。
12. 十字架での受難に三位一体がどう現れましたか。(14)
13. イエス様の血潮はキリスト者の内にどのような影響を及ぼしますか。(14)
14. 旧約時代の信仰者もなぜ救われましたか。(15 ; ロ-マ3:23-26を参照に)
15. イエス様の血によって清められた人々には何が与えられますか。(15)
16. 新しい契約の遺言は何ですか。その中身は何ですか。(16 ; マタイ26:26-29を参照に)
17. 遺言はいつ有効に成りましたか。(17)
18. 旧約の遺言は何時又どの様に結ばれましたか。(18-21 ; 出エジプト24:3-8を参照に)
19. 罪の赦しの条件は何ですか。(22)
20. 私たちの大祭司は父なる神様の御前で何をされておられますか。(24)
21. イエス様の苦難は何時起こりましたか。(26)
22. イエス様の供え物はそれで十分でしたか。(26)
23. すべての人間には何が定まっていますか。(27)
24. 最終的な救いは何時与えられますか、又その救いはどのようなものですか。(28)



## ヘブル人への手紙 10章

1. 古い契約のいけにえは、それ自体で人々を完全にする事が出来なかったにも関わらず、なぜ捧げ続けられたのでしょうか。(1-4)
2. イエス様のいけにえとしての死は何を意味しましたか。(7, 8)
3. イエス様のいけにえによる父なる神様の御心が成就された事は私たちにどんな意味を持っていますか。(10)
4. 私たちが清められたとはどんな意味を持っていますか。(10 ; ヨハネ17:17-19を参照に)
5. イエス様のいけにえによって永遠に全うされた人々が清められることは何を意味しますか。(14 ; ヨハネ15:8, 16)
6. 十字架の贖いを成し遂げられたイエス様が永遠におられる所は何処ですか。(12)
7. イエス様は何を待っておられますか。(13)
8. イエス様の血はどのような新しい契約をもたらせましたか。(15-18 ; 8:10-12を参照に)
9. 過去の罪を思い出す時に私たちは何を覚えるべきですか。(17, 18 ; 2ペテロ1:8-9を参照に)

## 大祭司としてのイエス様の天での奉仕からの結論 10:19-13:25 (何を語られますか)

### 心境による勇気 10:19-25

10. キリスト者の信頼は何に基ずいていますか。(19)
11. キリスト者の行き先はどこですか。(19 ; エペソ1:20-23を参照に)
12. 父なる神様の所へ至る道は何ですか。(20 ; ヨハネ14:1-9を参照に)
13. 「新しい生きた道」とはどういう意味ですか。(20)
14. 至聖所へ通るための垂れ幕は何でしょうか。(20)
15. 信仰の確信は何に基ずいていますか。(21-22)
16. 信仰生活でかけがえのないほどに大切なものは何ですか。(22)
17. 何故体の清さも必要ですか。清い水は何を指すでしょうか。(22 ; ヨハネ13:6-10)
18. キリスト者の希望は何に基ずいていますか。(23)
19. キリスト者は愛してよい行いをするために何が必要ですか。(24)
20. なぜ信仰と希望と愛が聖書の中で中心的なものになっていますか。(22, 23, 24 ; 1コリント13:13と1テサロニケ 1:3と1ペテロ1:3-9を参照に)
21. 信仰告白はどうして大切でしょうか。(23, 24)
22. 教会の集会や礼拝はなぜ必要でしょうか。(25)
23. 信仰を持つ教会の基本的な姿勢は何ですか。(25)

## 故意の罪10:26-31

24. どの様な罪がいかなる場合でも赦されませんか。(26, 29 ; 6:4-6を参照に)
25. その罪に留まった人の運命はどの様なものですか。(27, 30-31; 12:29を参照に)
26. なぜその様な結果になりますか。(28, 29, 30)
27. 人間に起こる最も酷い事は何でしょうか。(31 ; マタイ10:28を参照に)

## 信仰者の忍耐10:32-39

28. 信仰に入ることとはどの様なものですか、又それによってどの様な結果になるのでしょうか。(32, 33, 34)
29. 過去の経験は信仰生活においてどの様な意味を持っていますか。(32)
30. なぜキリスト者は財産が奪われても恨まないで忍べますか。(34)
31. 勇気と忍耐をどの様に維持する事ができますか。(35-36)
32. イエス様は何時再臨なさいますか。(37 ; 2 ペテロ3:9-10を参照に)
33. 真の人生の秘訣は何でしょうか。(38)
34. 信仰の反対は何でしょうか。(38-39)

## ヘブル人への手紙 11章

### 信仰の模範 11:1-40

1. 信仰の本質は何ですか。(1)
2. 神様は信仰に対してどう応答されますか。(2)
3. 信仰と理性は互いにどの様な関係にありますか。(3) 信仰と科学はどうでしょうか。
4. 自分が義と認められた事がどの様に分かりますか。(4)
5. あなたの信仰は他の人々にどの様に語っていますか。(4)
6. 神様は私たちについてどの様な証をされるでしょうか。(5)
7. 「信仰によって」と言う表現は信仰の本質について何を語っていますか。(3-5)
8. なぜ信仰がなくては、神に喜ばれることはできませんか。(6)
9. 信仰と神様の啓示に対する従順はどんな関係にあるでしょうか。(7, 8)
10. 信仰についてまだ何も知らずまた持っていない時に、何に頼りますか。(8, 9)
11. キリスト者はなぜこの世では寄留者のような気持ちになりますか。(9-10, 13)
12. あなたはどの様な所へ行く旅をしていますか。(10, 16)
13. なぜキリスト者は仰を持つことができますか。(11)
14. 信仰は何が見えますか。(13)
15. キリスト者の本当の国籍は何処でしょうか。(13-16)
16. 神様はキリスト者にどの様な信頼を示されますか。(16)

17. 信仰の試練にはどんな意味を持っていますか。(17-19)
18. 信仰による結論付けはどの様なものですか。(19)
19. あなたの信仰を量で測ったら、神様はどの位の事ができるでしょうか。(19)
20. 信仰は祈りと祝福の中にどう働きますか。(20, 21)
21. 私たち自信がすでに亡くなってから、信仰は後に残された人々にどう影響しますか。(22)
22. 信仰の故に国の命令や法律に逆らうことになり得るのは何故でしょうか。(23)
23. 信仰は場合によっては、なぜ困難な道を選びますか。(24-26)
24. 信仰は困難の中にあってもなぜ耐えられますか。(27)
25. イスラエルの長子たちは何故救われたましたか。(28)
26. 不可能な状況でさえもどの様に通ることが出来ますか。(29)
27. エリコの城壁を倒したのは何でしたか。(30)
28. 信仰はあなたの人生の中にどの様な業を生むことが出来るでしょうか。(31-35)
29. 私たちは迫害の中で耐えるためにどのくらいの可能性がありますか。(36-38)
30. 旧約聖書時代のすべての信仰者の共通点は何でしたか。(39)
31. 旧約聖書の人々が未だ持っていなかったもので、更にまさったものは何ですか。(40)

## ヘブル人への手紙 12章

### 忍耐と主からの懲らしめ 12:1-13

1. 私たちの周囲にいる証人たちは誰でしょうか。(1)
2. すでに亡くなられたキリスト者とまだ今の時代に戦っているキリスト者との関係はどの様なものでしょうか。(1; ルカ16:27-29と黙示録6:10を参照に)
3. 私たちはどの様な無駄な重荷を担いでいますか。(1)
4. 重荷と罪はどう捨てる事が出来ますか。(1)
5. 忍耐は何時特に必要ですか。(1, 3)
6. キリスト者はどの方向に目を向けるべきでしょうか。(2)
7. 信仰は何に基ずいていますか。(2)
8. 十字架はイエス様にとってどの様な意味を持っていましたか。(2)
9. 恥と罪責感はどう違いますか。
10. イエス様が十字架の道を歩まれた動機は何でしたか。(2) (二つ違う翻訳が可能です: 「喜びを捨て」又は「喜びのゆえに」)
11. イエス様は今何処におられますか。(2; マタイ28:20を参照に)
12. 疲れや失望感に見舞われた時にキリスト者は何が助けになりますか。(3)
13. 罪と戦う時に血を流すことは何を指すでしょうか。(4)

14. 私たちが闘ったり困難に陥ったりするのは何を意味していますか。(5)
15. 主が与えて下さる懲らしめは罪との戦いにどのような関係を持っていますか。(4, 5, 10, 11)
16. 主の愛は私たちに対してどのようなものですか。(6; 黙示録3:19を参照に)
17. 懲らしめを受けていない子供たちの人生は何を語っていますか。(7, 8; 箴言13:24を参照に)
18. 主の懲らしめの目的は何でしょうか。(9, 10, 11)
19. 弱った手や膝をどのようにまっすぐにすることが出来ますか。(12; マルコ2:10-12を参照に)
20. どの様にまっすぐな道を歩むことが出来ますか。(13, 2)

### キリスト者にふさわしい生活の勧告 12:14-29

21. 清めは何ですか。それはどうして必要ですか。(14; 13:20-21)
22. 恨みからどの様に開放されますか。(15)
23. 恨みはどうして多くを汚しますか。(15)
24. 人生の誤った優先順序によってどのような危険をもたらせますか。(16)
25. どうしてエサウの涙が役に立たなかったのでしょうか。(16-17)
26. 旧約時代の山は何処にあって、又どのような山でしたか。(18-21)
27. 神様の近くで何が怖いですか。(21)
28. 新約時代の山は何処にあって、又どのような山ですか。(22-24)
29. 天国の栄光に達したら誰に会えるのでしょうか。(22-24)
30. アベルの血は何を訴えましたか。神様の小羊イエス様のいけにえの血は何を語っていますか。(24; 出エジプト4:10を参照に)
31. 神様のみ声を聞いた人はどのような危険にさらされますか(25)
32. イエス様が与えて下さった啓示はどこから来ましたか。(25)
33. イエス様の再臨はどのような意味を持っていますか。(26-27; マタイ24:35と2ペテロ3:10-13を参照に)
34. 私たちの人生の歩みで最終目的がどのような影響を与えますか。(28)
35. 神様の火は滅びに至る人々と、又救われている人々にとってどのようなものですか。(29; 黙示録14:11と1 コリント3:15を参照に)

## ヘブル人への手紙 13章

### 神に喜ばれる奉仕13:1-19

1. キリスト者同士の関係が冷えたらどうなりますか。(1; ヨハネ15:9-10を参照に)
2. もてなしの役割は何ですか。(2)
3. どのような心構えで囚人や暴力を受けた方々を覚えるべきでしょうか。(3)

4. 結婚を清く守る理由は何ですか。(4)
5. 貪欲からは何によって開放されますか。(5; ピリピ4:11-13を参照に)
6. 今の状況に満足する事はどんなに大きな約束に基づくものでしょうか。(5-6; マタイ28:20を参照に)
7. キリスト者の安心感は何に基づいていますか。(5-6)
8. 真の霊的指導者の特徴は何ですか。(7, 17)
9. 十字架上のイエス様と父なる神様の右に座しておられるイエス様はどう違いますか。(8)
10. 異端の中に縛られている人々と対照的にキリスト者の行き方はどの様な性質を持っていますか。(9)
11. 私たちの祭壇はどこですか。私たちの供え物は何でしょうか。(10, 15, 16)
12. イエス様はどうしてエルサレムの門の外のゴルガタで苦しみを受けなければならなかったのでしょうか。(11-12)
13. キリスト者にとって最もよい所は何処でしょうか。宿営の外に出かけることは何を意味しますか。(13)
14. キリスト者の生涯の目標は何ですか。(14)
15. 神様は何を喜ばれるでしょうか。(15-16)
16. 教会の指導者たちと信徒との関係はどうあるべきでしょうか。(17)
17. よい良心を保つ事の意義は何でしょうか。(18; 9:14と使徒24:16と2コリント1:12と1テモテ1:5, 19を参照に)
18. ヘブル人への手紙を書いた人は手紙をもらった人々からどの様な執り成しの祈りを願ったのでしょうか。(18-19)

#### お祈りと結びの言葉 13:20-25

19. イエス様はどの様なお方ですか。(20)
20. キリスト者の歩みを可能にするのは何ですか。(21)
21. 清めの最終的な目的は何ですか。(21)
22. どうしてキリスト者にとっても聖書の勧めを受け入れるのは時々難しいですか。(22)
23. キリスト者同士の情報交換の役割は何でしょうか。(23-24)
24. キリスト者は最終的には何に頼って生きていますか。(25)